



鞆の浦学園だより

No.17

2024年（令和6年）1月9日



あけましておめでとうございます！

～今年もみんな元気に笑顔で過ごせますように～

3学期初日がスタートしました。

9年生は、今週から私学の入試が始まります。全員、これまで積み上げた力を発揮して合格してほしいと願っています。

新年のスタートにあたり、本学園が開校時から大切にしてきたことを改めて教職員と確認しました。

〔基本理念〕

「いのち、輝く！No Child Left Behind」

～一人一人が自分らしく、すべての場面でいのちを輝かせる児童・生徒&教職員～

1 すべての活動に主体性と責任感

- ・児童生徒が本気で学びたいと思って学んでいる。
- ・自分（達）の力で判断し、行動し、結果に責任を持つ。
- ・指示や失敗させない取組では、主体性と責任感は育たない。

2 安心して学べる共感・支持的文化

- ・安心して学べる学級・学園に育っているのかを問い続ける。
- ・人間関係に優劣や勝ち負けの風土があると安心して学べない。
- ・学校や学級の活動など全ての場面で、児童生徒が自らの人権感覚を発揮する。
- ・いじめの芽を絶えず子ども達同士が摘み続ける集団を育てる。

3 学びたくなる環境

- ・学園全体で、子ども達の学びたくなる気持ちを沸き立てる。
- ・教室も廊下もホールも掲示物等も含めて、全てを学びの環境にする。
- ・元気が出て、笑顔が見られ、心が躍動する環境を常に心掛ける。

4 鍛え続ける風土

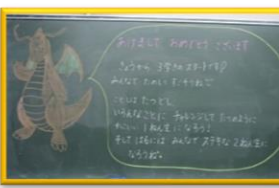
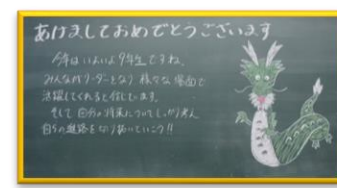
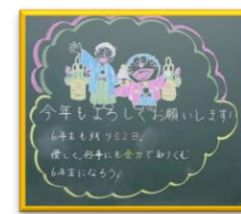
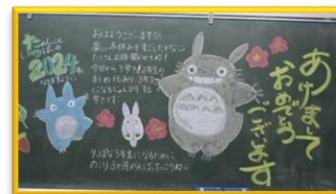
- ・授業や活動を通し、子ども達が成長を実感できる。
- ・社会を生き抜くために必要な力を問う。

今朝の始業式で、人が失敗したり間違ったりしても馬鹿にしない人に育ててほしいこと、自分には出来ないと思いつむのではなく、一歩踏み出し挑戦してほしいことを伝えました。このことが豊かな人生の確かな基盤を育てます。

学園の原点を確認しながら、今年もさらに豊かな教育を目指し取組を進めます。

3学期、決意も新たにスタート！

教室には、新年を迎え気持ちも新たにした子ども達を温かく迎えてくれた先生からのメッセージがありました！



始業式・クラスの様子！



始業式では、学園会会長が「3学期はまとめの学期です。楽しい学期にするためにも文武両道を目指し引き締めて頑張っていきましょう。」と話しました。そして各教室に戻り、3学期の目標を考えました。

今年辰年！龍の如く猛々しく、新しいことに挑戦するのによい年と言われています。一人一人が自分の目標に向かって努力し成長する年にしていきましょう！



～思いの込められた宝物が届きました～



報道でも話題になったロサンジェルス・エンゼルス（現ロサンゼルス・ドジャース）のメジャーリーガーである大谷翔平選手からサイン入りグローブが届きました。同封されたメッセージには、「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルになることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。（中略）野球しようぜ。大谷翔平」添えられています。

また、「福山シティーFC SDGs プロジェクト（子どもたちの可能性を広げ、より良い未来の実現を目指す）」に賛同された株式会社コーコス信岡（新市町）から、サッカーボールをいただきました。

大谷選手や株式会社コーコス信岡様からの思いの込められたグローブとサッカーボールを大切にします。